

市川市史講演会

古代下総のまつりごと

市川には古代下総の国府と国分寺が置かれ、「まつりごと」が行われていました。

これらはどのように成立し、展開していったのでしょうか。

今回の講演会では、現在進めている市史編さん事業での調査を踏まえ、その成果を広く市民の皆さまにご報告します。

葛飾の古墳と総の豪族

白井久美子 (千葉県立房総のむら 主任上席研究員)

市川のいにしえー下総国葛飾郡の成立

吉村武彦 (明治大学名誉教授)

下総国府をとりまく人々の活動

加藤友康 (明治大学特任教授)

下総国分寺と七重塔

山路直充 (市立市川考古博物館学芸員)

下総国府にやって来た源頼政

川尻秋生 (早稲田大学文学学術院教授)

日時:平成28年 11月19日(土)13時~17時 (開場 12時30分)

場所:メディアパーク市川2階 グリーンスタジオ(千葉県市川市鬼高 1-1-4)

定員:220名(当日先着・申込不要・無料)

主催:市川市 共催:明治大学国際日本古代学研究クラスター